

## 第 2 次南島原市行政改革大綱の取り組み成果について

平成 2 8 年 9 月  
南島原市 行革推進本部

### 1. 第 2 次計画の取り組みについて

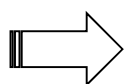
本市では、平成 2 3 年 3 月に策定した「第 2 次南島原市行政改革大綱」に基づき行政改革の取り組みを進めました。

この大綱では、行政・住民・各種団体との協働行政の推進や、効率的で効果的な行政運営の実現に向け、「選択と集中による行財政運営」、「効率的な組織の構築」、「人事管理の適正化」、「健全で持続可能な財政基盤の確立」の 4 つの重点項目を定めるとともに、その具体的な実施計画である「第 2 次南島原市集中改革プラン」を策定し、事務事業の見直しや歳出の抑制などに取り組みました。

### 2. 主な取り組みについて

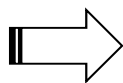
計画期間における主な取り組み成果は次のとおりです。

#### ◆ 政策評価による事務事業の総点検



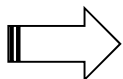
- ・ 廃止した事業                    3 5 事業
- ・ 縮小した事業                    1 4 2 事業

#### ◆ コンビニ収納システムの構築



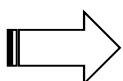
- ・ 軽自動車税                    ・ 市民税、固定資産税、国民健康保険税
- ・ 保育料                            ・ 奨学資金償還金
- ・ 浄化槽清掃手数料            ・ 浄化槽保守点検委託手数料
- ・ 住宅使用料                    ・ 住宅駐車場使用料

◆ ホームページなどによる積極的な情報発信



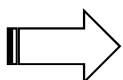
- ・ Facebook を活用した写真コンテスト開催
- ・ 市 PR 映像作成、YouTube を活用した市の PR
- ・ シティプロモーション事業（おいしい南島原）

◆ 定員適正化計画の推進



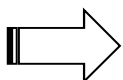
- ・ 平成 22 年 4 月の職員数 547 人  
→ 平成 28 年 4 月の職員数 460 人  
(この計画期間内に、87 人の職員を削減)

◆ 人事評価制度の構築



- ・ 人事評価制度構築（平成 26 年度）
- ・ 人事評価制度試行開始（平成 27 年度）

◆ 学校給食会への事務委託の見直し



- ・ 学校給食会の統合（新組織による運営）
- ・ 自校方式学校給食調理場の見直し  
9 校 → 1 校

### 3. 第2次集中改革プランの取り組み状況

第2次行政改革大綱の実施計画となる第2次集中改革プランでは、41項目の取り組みを掲げて取り組みましたが、その結果については、「表1」のとおりとなっています。

なお、「取り組みを終えたもの、あるいは一定の成果を得たもの」は35項目であり、8割以上の項目が目標を達成できました。また、「未達成のもので継続して取り組むもの」の4項目については、第3次集中改革プランに掲げて実施するようにしています。

【表1】計画に掲げる項目の取り組み状況

取 組 項 目		項目数	一定の成果を得たもの	未達成のもの	未達成のため継続して取り組むもの
1 選択と集中による行財政運営	(1) 事務事業の見直し	7	6	1	
	(2) 地域協働の推進、情報の共有化	4	2	1	1
	(3) 入札制度改革	2	1		1
	(4) 電子自治体の推進	3	3		
2 効果的な組織の構築	(1) 効率的でわかりやすい組織づくり	1			1
	(2) 支所窓口の充実	1	1		
3 人員管理の適正化	(1) 職員定数の削減	1	1		
	(2) 給与等の適正化	4	3		1
	(3) 人材の育成	3	3		
4 人材育成の推進	(1) 財政の健全化	2	2		
	(2) 自主財源の確保	7	7		
	(3) 歳出の抑制	6	6		
合 計		41	35	2	4

未達成のため継続して取り組むもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民団体との協働の推進</li> <li>・ 電子入札の導入と制限付き一般競争入札の拡大</li> <li>・ 将来を見据えた組織への見直し</li> <li>・ 時間外勤務の縮減</li> </ul>
------------------	--

#### 4. 年度ごとの財政効果額

第2次集中改革プランにおける項目ごとの財政効果額は「表2」のとおりであり、この5年間の財政効果額は、平成22年度比で約6億7千万円となっています。

【表2】財政効果額（平成22年度比）

（単位：千円）

	取 組 項 目	H23	H24	H25	H26	H27	累計
歳 入 増	遊休財産の利活用	7,208	3,564	7,264	12,579	845	31,460
	有料広告の掲載	2,533	2,286	2,248	1,893	800	9,760
歳 出 削 減	定員適正化の推進	52,500	80,500	105,000	161,000	234,500	633,500
	特別職（市長・副市長・教育長）の給与削減	2,851	3,895	3,895	506	0	11,147
	管理職手当の削減	5,734	5,608	0	0	0	11,342
	時間外勤務の縮減	△9,826	△32,544	△9,536	△4,507	△32,212	△88,625
	下水道事業工事のコスト縮減	19,982	5,301	8,292	14,312	12,614	60,501
	南有馬衛生センターの消耗品交換時期の見直し	539	459	657	129	179	1,963
合 計		81,521	69,069	117,820	185,912	216,726	671,048

財政効果額を表すことができる取り組みは「表2」のとおりですが、これ以外の取り組みについても、この5年間の間に着実に実施し、成果を得ることができました。

#### 5. 定員適正化計画の進捗状況と職員の人件費の推移

##### （1）定員適正化計画の進捗状況

平成19年3月に定員適正化計画を定め、合併時に626人であった職員数を10年間で160人削減し、平成28年4月時点で466人になるよう定員の適正化に努めました。その結果は、「表3」のとおりですが、平成28年4月時点での職員数は460人であり、計画より6人多い削減数となっています。

【表3】職員の定員適正化計画の進捗状況

（単位：人）

項 目	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
計画職員数	626	617	599	578	562	550	540	528	507	487	466
実績職員数		612	592	562	547	532	524	517	501	480	460
減 員 数	—	▲14	▲20	▲30	▲15	▲15	▲8	▲7	▲16	▲21	▲20

※ 各年度4月1日現在の人数

**累計削減職員数 166人**

(2) 職員に係る人件費の決算額の推移

定員適正化計画により、職員数の適正化を進めた結果、職員に係る人件費は「表4」のように推移しています。

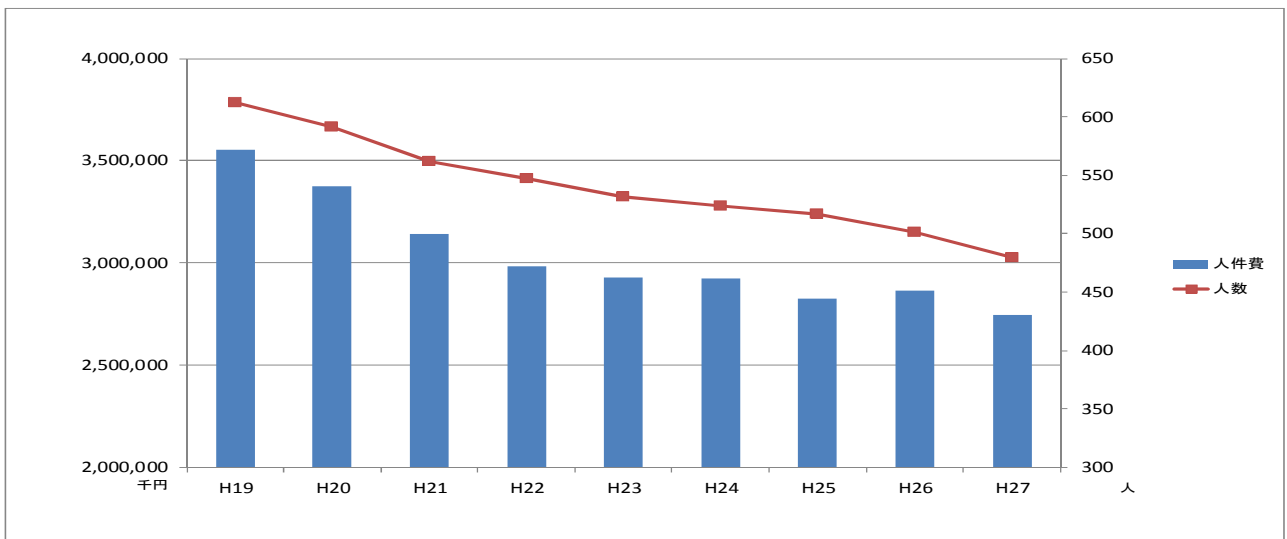
【表4】職員に係る人件費の推移

(単位：千円)

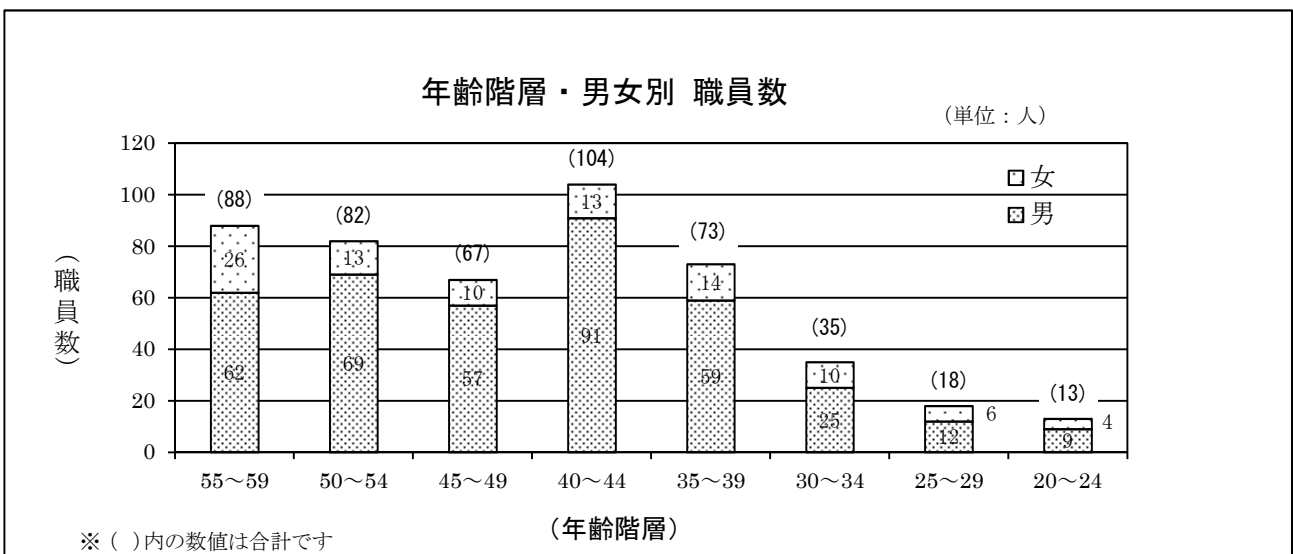
区 分	H23	H24	H25	H26	H27
給 料	1,903,023	1,876,573	1,792,470	1,825,179	1,728,955
職員手当	1,027,137	1,045,504	1,032,924	1,041,390	1,016,252
合 計	2,930,160	2,922,077	2,825,394	2,866,569	2,745,207

(市の決算統計データより)

◆ 定員適正化計画期間 (H19~H27) の人件費及び職員数の推移



◆ 年代構成図 (H27. 4. 1 現在)



(市の第2次定員適正化計画より)

## 6. 財政状況の推移

第2次の計画期間における本市の財政状況及び指標は「表5」のとおりです。

繰上償還の実施や歳出の抑制など、行財政改革に着実に取り組んだ結果、実質公債費比率は改善が見られ、地方債の残高は平成22年度に比べ40億円以上減少しており、積立金の総額も、減債基金をはじめとして増加している状況となりました。

【表5】各種財政指標の推移

(単位：千円)

項 目	H23	H24	H25	H26	H27	
財政力指数	0.26	0.26	0.26	0.26	0.26	
経常収支比率	82.7	85.6	83.7	85.0	85.4	
地方債残高	29,392,783	28,375,326	27,726,537	26,895,686	25,287,758	
実質公債費比率	11.2	11.0	10.8	10.1	9.2	
積立金残高	18,712,127	20,321,416	20,522,997	22,684,969	22,356,479	
内 訳	財政調整基金	4,368,619	4,372,456	4,376,175	4,379,205	4,387,992
	減債基金	7,749,947	9,184,950	9,192,803	11,593,289	11,084,616
	その他の基金	6,593,561	6,764,010	6,954,019	6,712,475	6,883,871

(市の決算統計データより)